

林業

森林資源の循環利用を進めるプランナー

現在の担当業務は

森林を健全に保つため、山の土砂崩れを防ぐ治山ダムなどの治山事業を担当しています。治山ダム設置箇所の計画から、治山工事の設計・発注、工事の監督と、事業の始まりから終わりまで関わります。業務内容は多岐に渡るため、覚えないといけないことも多く大変な部分もありますが、自分が担当した治山ダムが完成した際の達成感はひとしおです。

職場の雰囲気は

幅広い年代の人が働いており、困ったことがあった場合は詳しい上司に聞いたりして、協力しながら働いています。仕事の内容のためか、自然が好きな人が多く、休日には一緒に釣りに行ったりしています。

県職員を選んだ理由は

もともと自然が好きで、県外の大学で森林のことを学んでいたところ、生まれ育った山形県は森の多い県でもあるため、学んだことを活かして森林の分野から山形県を活性化させたいと思うようになり、県職員を目指しました。



治山ダムの埋め戻し前確認

県職員に興味がある方へメッセージを

林業職は現場から事務まで多くの種類の仕事を含んでおり、とてもやりがいのある仕事です。森林資源を活かしていく「森林ノミクス」を一緒に推進していきましょう！



現場確認



鋼製枠の材料確認



岸 真浩

庄内総合支庁産業経済部
森林整備課
(令和元年度採用)

入庁後の経歴

令和元年度 農林水産部
森林ノミクス推進課
令和4年度～ 現職

ある1日の流れ



8:30

業務開始、メールチェック

9:00

設計書作成

12:00

休憩（お昼はウォーキングも兼ねて近くの定食屋）

13:00

出張 現場打合せ

16:00

打合せ簿の作成

17:15

業務終了